

Magazine NUCL

水道橋ライフ、はじめます。

SUIDOBASHI
LIFE
BEGINS.

Vol. 1
2025 APRIL

日本大学法学部
広報誌 [NUCL Magazine]



Magazine
NUCL

Vol. 1 2025 APRIL NUCL Magazine

2025年4月発行

日本大学法学部広報 通巻 148号 発行: 日本大学法学部企画・広報委員会



広報誌のバックナンバーは、日本大学法学部ホームページにてご覧いただけます。

<https://www.law.nihon-u.ac.jp/>

SCAN HERE



日本大学法学部
TikTok 公式アカウント

@law_nihon



日本大学法学部
Instagram 公式アカウント

@law_nihon



「NUCL Magazine」の
スペシャルムービーを
配信中！



最新号をCheck!

あなたは水道橋で
何をします？



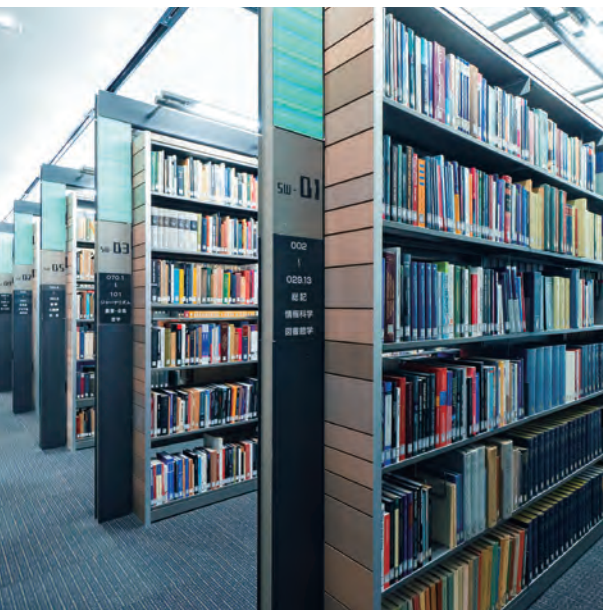
SUIDOBASHI LIFE BEGINS.

日本大学法学部は東京の中心（水道橋）にある街と一体化した都市型キャンパス。
そんな水道橋はアミューズメント施設やカフェがあったり、
古書店が並ぶ本の街（神保町）と隣り合った文化的な街。
今回は、そんな水道橋での日本大学法学部の学生のキャンパスライフを紹介。
日本大学法学部でワクワク楽しい水道橋ライフを始めよう。

NUCL Magazine Vol.1
2025 APRIL
CONTENTS

- 01 水道橋ライフ、はじめます。
- 03 日法流水道橋の歩き方。
- 05 水道橋でやりたい10のこと
- 07 ONE DAY ～水道橋のある一日～
- 09 日法のサークル活動
- 11 PICK UP ゼミナール
「日法のゼミ探訪」
- 12 卒業生INTERVIEW
「日法人 Nichiho-Jin」
- 13 NICHIGO TOPICS
- 14 EVENT SCHEDULE
編集後記

水道橋ライフ、はじめます。





B

欧風カレー ボンディ

神保町に本店を構える
学生にも大人気、欧風カレーの名店!

ボンディは神保町駅から徒歩1分、神田古書センタービル2階にあります。昭和48年創業でカレー激戦区の神保町で長年大人気のお店です。このカレーは欧風でおすすめは、ビーフカレーです。ビーフカレーにはスプーンでホロホロと崩れるほど柔らかいお肉がゴロゴロと入っています。ごはんにはチーズがトッピングされているのうれしいポイントです。

[SHOP DATA] ●場所:東京都千代田区神田神保町2-3 神田古書センタービル2F ●時間:月~金 11:00~21:30 (L.O 21:00)、土・日・祝 10:30~22:00 (L.O 21:30) ●TEL:03-3234-2080 ●詳:<https://bondy.co.jp/web/>

自分だけのお気に入りの
1枚を見つけよう!

昭和5年創業のレコード店。「なんでもあるあるお楽しみ」をモットーにオールジャンルで、明治・大正時代から戦後、カセットテープやオープンリールまでアナログレコードの歴史を扱う、すべての人が楽しめるお店です。近年のレコードブームで授業終わりに通っている学生も少なくありません。ここなら新たな発見があること間違いなし!

[SHOP DATA] ●場所:東京都千代田区神田神保町2-3 古書センター9F ●時間:10:00~19:00 (年中無休) ●TEL:03-3264-8546 ●詳:<https://www.fuji-recordsha.co.jp/>

富士レコード社



C



D

神保町で長年愛されている
昭和レトロな喫茶店!

さぼうらは、ログハウス風の建物が特徴的な喫茶店です。さぼうらはスペイン語で「味」に由来しています。店内もレトロなインテリアや雑貨で彩られ、落ち着く空間が広がっています。おすすめは、フルーツを使ったドリンクです。特にいちごジュースは濃厚で果肉感も残っており、何度もリピートしたくなる美味しさです。

[SHOP DATA] ●場所:東京都千代田区神田神保町1-11 ●時間:月~土 9:30~23:00 (L.O 22:30)、日曜定休・祝日不定休 ●TEL:03-3291-8404 ●詳:https://www.instagram.com/sabor_jimbocho/

さぼうら



E

ギャラリー咖啡店・古瀬戸

友だちとの時間は芸術に囲まれた空間で

ギャラリー咖啡店 古瀬戸は喫茶店が多くある神保町の中でも唯一無二のアートとコーヒーの融合を楽しむことができる喫茶店です。店内にはさまざまなアート作品が展示されています。また、コーヒーはもちろん手作りのスイーツや軽食も充実しています。メニューもカレーが3種とケーキが8種類。行くたびに新たな発見がある喫茶店です。

[SHOP DATA] ●場所:東京都千代田区神田神保町1-7 NSEビル1階 ●時間:10:00~20:00 (年中無休) ●TEL:03-3294-7941 ●詳:<https://gallerykoseto.shopinfo.jp/>



A

屋内型スポーツ施設 スポドリ!

授業後はスポドリ!に集合!
みんなで楽しく運動してリフレッシュ!

東京ドームシティ内にある屋内型スポーツ施設。スポドリ!ではバッティングやピッチング、ボウリング、ゴルフが楽しめます。バッティングでは軟式が6打席、硬式が2打席あり、バーチャル映像のプロ野球選手と対決ができます。ボウリングは都内最大級の高さ4m幅40m8段階のウォールで、東京ドームらしいオリジナルのホールドも随所に見られます。プロクライマーによる無料講習会もあり初心者の方も安心です。また、広さ340㎡の人工芝のレンタルフィールドもあり野球やフットサルの練習も可能です。

[SHOP DATA] ●場所:東京都文京区後楽1-3-61 黄色いビル3F ●時間:ボウリング・バッティングエリア 全日 10:00~22:00 ゴルフエリア 平日 8:00~22:00、土・日・祝 9:00~22:00 ●TEL:東京ドームシティ 03-5800-9999 ●詳:<https://www.tokyo-dome.co.jp/spo-dori/>

最寄りの水道橋に新しいスポットが出現!

東京の中心に街と一体化した都市型キャンパス。

日法流
水道橋の歩き方。



10 THINGS TO DO in Suidobashi

水道橋でやりたい10のこと

5つのユニークな学科からなる法学部では、学生が様々な視点から法を学び、夢や目標に向かって努力しています。
今回は10人の「やりたいこと」をピックアップ。夢を実現するために何を学び、どんなことに挑戦しているのか、
どんな制度を活用しているのかをご紹介します。真に社会で活躍できる人材を目指す10人の挑戦に注目してください。

※学生の所属学科・学年はインタビュー当時（2024年度）のものでです。

1.

スポーツ法務のプロを目指し、民法・刑法双方の学びに力を入れる日々。弁護士の方々から多くの話を聞ける司法科研究室はとて有難い環境です。
法律学科 第一部 法曹コース 2年 角田 拓己さん

アスリートに寄り添える法律家に！



3.

夢はプロサッカー選手。より魅力的な選手になるためにも、サッカーだけでなく幅広い教養を身につけて人間性を高められるよう努力しています。
政治経済学科 1年 江原 敬志さん

文武両道に励みプロの世界へ！



キラキラした世界へ！



2.

行政学や地方自治論など、社会の中心となる学びはもちろん、教育政策など興味のある分野も選択。社会に貢献できるような学びを深めています。
公共政策学科 行政職課程 3年 野口 綾香さん

社会に対する理解を深める！



4.

小さい頃からテレビやエンタメが大好き。メディア業界を目指してジャーナリズムの基礎知識や広告出版、放送業界について学んでいます。
新聞学科 3年 伊藤 瑛音さん

5.

幼少期の海外在住経験を機に、世界で活躍したいと思うように。授業では国際社会や政治について知識を深め、今後は留学にも挑戦します。
政治経済学科 国際政治経済コース 2年 膳場 夕梨恵さん

国際社会に貢献したい！



7.

様々な業界で役立つ宅地建物取引士の資格取得を目指し、普段の講義以外に学部の資格取得支援である「課外講座」も活用しています。
経営法学科 ビジネス法コース 2年 筈篠 友哉さん

生涯有効な資格取得を目指す！



9.

学を通じた地方公務員の仕事に大きな魅力を感じました。学内の公務員相談センターも活用して地方公務員試験に臨もうと思っています。
公共政策学科 公安・自治体コース 3年 加藤 史隆さん

地方公務員試験合格へ！



6.

「情報を正しく見極め、発信する力」を高めることに挑戦しています。様々な情報が氾濫する時代だからこそ、信頼されるメディアをつくりたいです。
新聞学科 2年 大須賀 光輝さん

人々に信頼されるメディアをつくる！



8.

様々な悩みを抱える人々を救いたい。その心で弁護士を志しました。司法科研究室では弁護士セミナーなど、様々なサポートを活用しています。
法律学科 第一部 法曹コース 4年 齊藤 桃花さん

弁護士になって人々を救う！



10.

納得できる就職活動をするのが今の目標。グローバルな視点で法律を考える力を養い、自分のキャリアの方向性を明確にしようと考えています。
経営法学科 3年 中島 里菜さん

焦らず自分に合う企業選びを！



MY FAVORITE CLASS

私の“推し”授業

FAVORITE
01

日本文学

高校の古文のように文法や活用を勉強するのではなく、時代背景や文化に触れながら日本文学を学ぶことができます！先生もユーモア溢れる方なので、肩の力をぬいて授業を受けることができます！（法律学科・3年生）

FAVORITE
02

国際マーケティング論

プレゼンができる数少ない授業です。人に分かりやすく説明する力や、論理的思考力を高めることができます。広告業界で勤務経験のある教授なので、興味がある方は色々聞いてみてください！（経営法学科・3年生）

FAVORITE
03

国際法

国際情勢に興味がある方、しっかり学びたい方におすすめです。内容はボリュームがありますが、時事問題などを国際法的視点で考えられるようになります！教授の海外出張の話や国際法を研究しようと決めた経緯など、雑談も楽しいです！（法律学科・3年生）

🕒 11:00

図書館

空いた時間は図書館を活用。語学の授業の予習をしたり、レポートの調べ物をしたり、すきま時間でできることをやっています。

🕒 10:00

2号館

少人数クラスの授業で、グループワークの成果をプレゼンテーション。緊張したけど、グループのみんなで準備してきたので、発表は大成功でした。

🕒 8:30

遅刻しないように、余裕をもって早めに到着！本館地下食堂が期間限定で朝食サービスを実施するときがあるので、そのときは朝イチで学食に向かいます。

One Day

～水道橋のある一日～

日本大学法学部の学生は毎日どう過ごしているの？知らないことの多いリアルな大学生ライフ。

そこで日本大学法学部の学生の1日に密着しました。また、学生におすすめの授業も聞いてみました！

今回は3つの授業をピックアップして紹介します。学生のリアルな1日と推し授業は要チェックです！

🕒 12:30

サブウェイ

図書館1階のサブウェイで昼食。構内には学食もあるし、大学の周辺にはコンビニや飲食店も多いので、ランチには困りません。

🕒 16:30

10号館

就職指導課で「業界研究」の資料探し。インターンシップに向けて何から始めればいいのか、よくわからなかったのが、職員のかたにアドバイスをもらいました。

🕒 17:00

この日は1時間目、3時間目、4時間目の授業を受けて、図書館や就職指導課で調べものをしました。夕方からは、サークルがあったり、アルバイトの予定が入ったり。忙しいけど充実してます！



CLUB:

『居合道部』

DATA:

居合道は、刀を用いて型を行う武道です。部員はほとんどが大学から始めており、刀や木刀を使い日々稽古に励んでいます。初心者大歓迎です。未経験でも頑張り次第で学生のうちに大会で入賞できるかも!? 質問や見学体験、入部も随時受け付けていますので、気軽に連絡してください。

SNS: [X] nichidaiiaidou、[Instagram] nichidaiiaidou

CLUB:

『軽音楽研究会 LMS』

DATA:

毎週木曜日に6号館地下音楽室で活動をしています。月1回のペースでライブを行っています。音楽が大好きで本気で楽器をやりたい方をお待ちしております。過去行ってきたライブの様子やLMSでやっている音楽ジャンルなどは、以下のSNSをご参照ください。

SNS: [X] LMS_music_、[Instagram] lms_nucl

CLUB:

『バレーボールサークル』

DATA:

私たちのバレーボールサークルは、初心者から経験者まで幅広いメンバーが集まり、楽しく活気ある活動を行っています。練習では基本技術の向上を目指し、試合や交流会を通じてチームワークを深めています。合宿やイベントなども盛りだくさんです! 皆と一緒に成長し、仲間との絆を深めることを大切にしています。興味がある方はぜひ一度参加してみてください!



CLUB:

『日本大学神田三崎町鉄道研究会』

DATA:

鉄道研究会は、法学部の6号館の会議室を利用して、週2日活動しています。活動の中での大きなイベントとしては、例年5月頃の新入生歓迎会、8月の夏合宿、11月の文化祭展示、3月頃の春合宿があります。サークル内では多種多様な交通系の趣味を持つ人が多く、話題が尽きません。

SNS: [X] nuclec_tetsudo、[Instagram] nuclec_tetsudo



CLUB:

『史跡探訪研究会』

DATA:

90名以上が在籍する創設56年目の文化系公認サークルです。2024年度は、メイン活動として東京近郊の「史跡散策」と、サブ活動として新しく文化祭の練習も兼ねた「たこ焼き」を行いました。名称から堅い印象を受けるかもしれませんが、歴史に関する知識は不要です。活動状況はSNSをご確認ください!

SNS: [X] nucl_shiseki、[Instagram] nlawshiseki



CLUB:

『政治研究会』

DATA:

政治研究会は、46年の歴史を持つ学術系サークルです。週1回の定例会を通じて、各々が気になっている社会問題・政治・経済などの事柄について研究発表や議論をしています。政治に詳しい人ばかりではないので、皆で楽しく学び合っています! 政治家講演会や国会見学会など、イベントも沢山!

SNS: [X] nulawseiken、[Instagram] nulawseiken



CLUB:

『法学部テニスクラブ』

DATA:

こんにちは! 法学部テニスクラブ(法庭)です! 毎週木曜日の13:00~17:00に猿江恩賜公園または亀戸中央公園でテニスをしています! BBQやスノボ、スポーツ大会など、季節にあったイベントも多々企画しています。初心者~上級者まで誰でも大歓迎です。是非お待ちしております!

SNS: [Instagram] cir.nuclawtennis

NICHUHO
CIRCLE
ACTIVITIES

目法のサークル活動

法学部は文化系・スポーツ系多くのサークル

があります! 今回はほんの一部をご紹介します!

(サークル詳細はキャンパスガイドをチェック!)

【キャンパスガイド】▶





GRADUATE
INTERVIEW

日 法 人

No. 01

PROFILE

大宮 愛里さん

おおみや・あいり／新聞学科。
米倉ゼミ。2020年卒。株式
会社読売広告社 グループ経
営企画局 経営計画部 所属。

生活者の目線を忘れない。これは大学時代に学び、社会人5年目の今も心に留めている私のベースです。子どもの頃からメディアで働くことに憧れ、メディアと物事のルールとなる法律の両方を学べる日本大学法学部の新聞学科に進学。卒業後は広告代理店に勤務し、広告の受け取り手や商品を使う人のことを常に意識するようになりました。特に米倉律先生の映像ジャーナリズムの講義は実践的で興味深かったです。

日本大学法学部は就職支援がとても充実しています。私はマスコミ・メディア就活セミナーに1年次から学生サポーターとして参加。セミナーに登壇した日本大学法学部卒業生との出会いが、現在の就職先につながりました。友人は就職指導課の個別相談をよく活用して、志望業界のOB・OGを紹介してもらっていました。日本大学法学部の大きな強みは、いろいろな業界に卒業生がいること。一般的な企業説明会よりさらに一歩踏み込んだ形でアドバイスをしてくれると思いますので、就活の時は先輩を頼りにすると思います。私自身、親身になって応援してくれた先輩方に感謝していますし、その先輩方からは同じことを後輩に返すよう言われています。

様々な企業に卒業生がいる日法。
就職活動はぜひ先輩を頼って欲しい。

MY MEMORIES

学生時代の思い出



所属していた米倉ゼミのフィールドワークで、東日本大震災で被災した福島県飯舘村へ。折しも全村避難が解除されたタイミングで、飯舘村交流センターの職員や転居を余儀なくされた方々に直接お話を伺うことができました。そこで私が感じたのは、メディアを通して映し出される情報と現地の方が伝えてほしいことのズレ。当事者の思いを汲むことの大切さや伝える難しさ、発信する側の責任を深く考える貴重な体験でした。立場の違う人にも想像をめぐらすことを、今も心掛けています。

PICKUP SEMINAR

日法のゼミ探訪

SEMINAR REPORT Vol.01

約100のゼミナールを有する
日法のゼミを覗いてみよう！

Vol.01

矢田ゼミ (民法ゼミナール)

学科にとらわれず、自分の興味のあるテーマに合わせて選択できる日法のゼミ。今回は、法律学科の矢田尚子准教授が指導教員を務めるゼミの活動内容をご紹介します。

研究テーマ

民法（判例研究等を通じて法的思考を身につける）



年次を超えて互いに助け合う、ゼミ生たちの強い絆。

矢田ゼミが目標とするのは、主体性、そして法的思考力を身につけること。法的思考力とは、柔軟なバランス感覚を持ちつつルールに則り、社会的課題に対して論理的かつ合理的に、説得力をもって結論に導くことができる力。そのため、3年次にはグループに分かれて判例やテーマ研究を行い、その学びの過程で徹底的に文献を収集し丁寧に読み込む。しかし、法的思考力は簡単に身につくものではありません。だからこそ、学生たちはゼミの時間外でも準備や話し合いに多くの時間を費やしています。そこで気づくのは、時には誰かを頼り、互いに助け合うことの大切さ。

ゼミを通してビジネスはもちろん、人生において大切となる力を養っているのです。ゼミの活動内容やイベントの日程調整など、あらゆることを学生主体で決定し、進めているのも矢田ゼミの特徴。自ずとゼミ生同士で過ごす時間が長くなり、同期はもちろん年次を超えて深い絆で結ばれているようで、矢田准教授は「卒業後も遊びにきて、後輩の相談に気さくに乗ってくれるゼミ生が多く、アットホームで温かい雰囲気です」と話します。業種を超えて仕事の相談をし合う卒業生も多く、互いを助け合う心は、ゼミ生の中にずっと息づいているようです。



フォーラム発表や東京家庭裁判所の見学・裁判傍聴など、学外活動への参加も学生同士が自主的に話し合い、定期的に参加している。2024年度の裁判傍聴は刑事裁判のみならず、民事裁判も傍聴。当該裁判の担当裁判官による解説に加えて座談会の場も設けられ、学生たちにとっては裁判実務に触れる貴重な機会となった。

03 法学部卒業生による二つの「就活イベント」を開催しました

A group of students in a classroom setting, wearing masks and sitting at desks, likely participating in a lesson or activity. The students are dressed in dark uniforms, and the room has large windows in the background.

※対象 ①…1年生、②…2年生、③…3年生・院1年生、④…4年生・院2年生

日本大学法学部
新聞学科 4年
町 さくらさん